

暴風雪時にキケンを感じたら

【暴風雪時における緊急待避所実証実験】

官民協働

# ふぶき待避所

をご利用ください!

平成 25 年 3 月に発生した暴風雪災害を踏まえ、暴風雪時にドライバーの皆様の安全を確保するために、平成 25 年度から「ふぶき待避所」と称した暴風雪時の緊急待避所の実証実験を紋別市内で行っています。  
吹雪で前が見えない等、危険を感じた時は「ふぶき待避所」へ待避してください!

## 実験の概要

本実験は、官民協働の取組として緊急待避所を示すサインを設置するとともに、今後の運用における課題等の検証を行います。

## 緊急待避所協力会社及び施設

- ①オホーツクソーテック株式会社（平成 25 年より継続）
- ②北東開発工業株式会社（平成 25 年より継続）
- ③紋別市営大山スキー場（平成 27 年より継続）



## 実験期間

平成 29 年 12 月 1 日（金）～（冬期間）



## 備考

・緊急待避所協力会社及び施設の職員が不在でも待避できます。

## 実験箇所



## このサインが目印です

緊急待避所までの距離を示すサインを固定式視線誘導柱及び標識柱に設置  
※設置場所により距離が変わります。



## 実証実験イメージ



実験主体：紋別協働型道路マネジメント

問い合わせ：紋別協働型道路マネジメント事務局（網走開発建設部 道路計画課内） ☎0152-44-6510